

あれこれレジャー。

kanamoto

www.kanamoto.co.jp

2010年10月期 決算説明資料



INDEX

・2010年10月期業績

連結業績 / 事業別売上高

・2009年10月期と2010年10月期の相違点

セグメント別売上占有比 / 地区別レンタル売上
国内地域シェア 国内拠点

・IN THE FUTURE

海外での展開 / 今後の経営環境
FY2011業績計画 / 長期経営計画

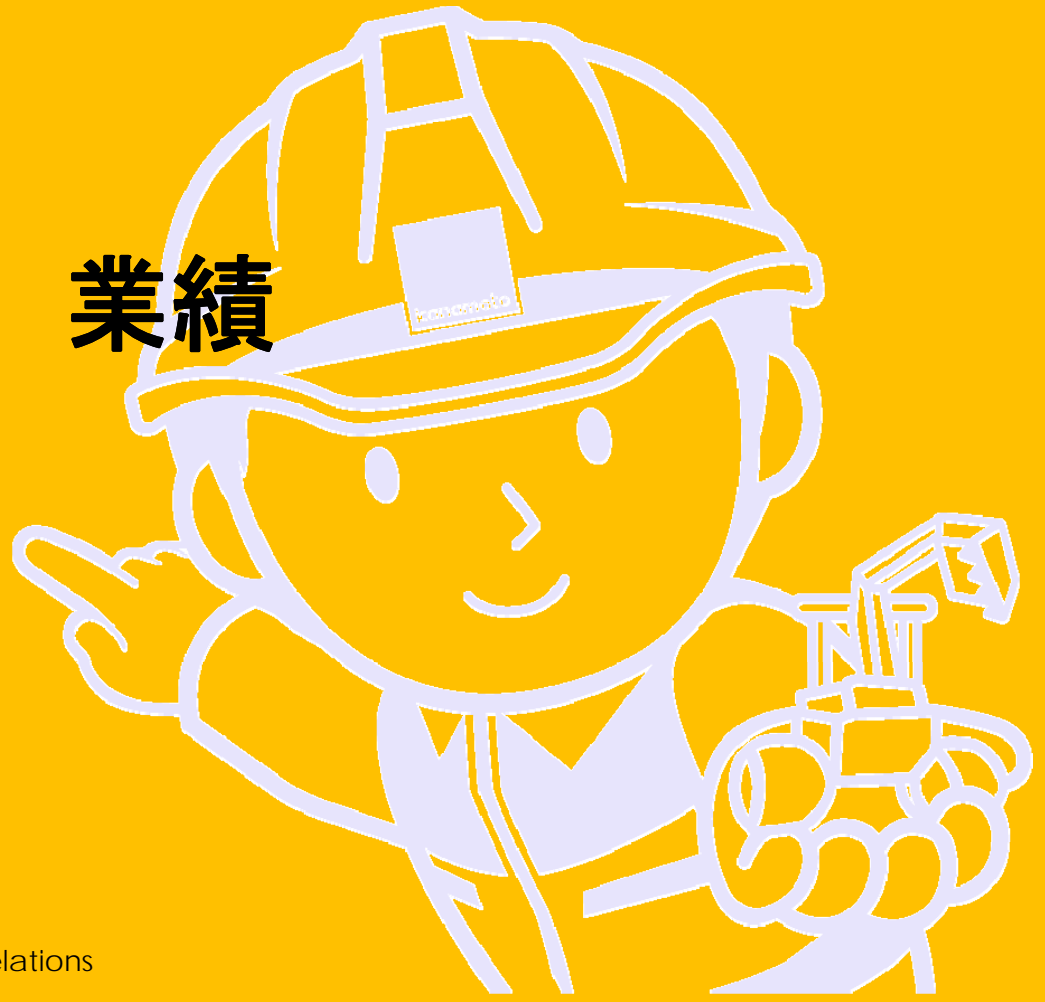
EBITDA+

・新しい取り組みについて

中国近況 / 国内サービス価格指数(建機レンタル)
LED(NETIS登録) / イベントレンタル事業



2010年10月期 業績

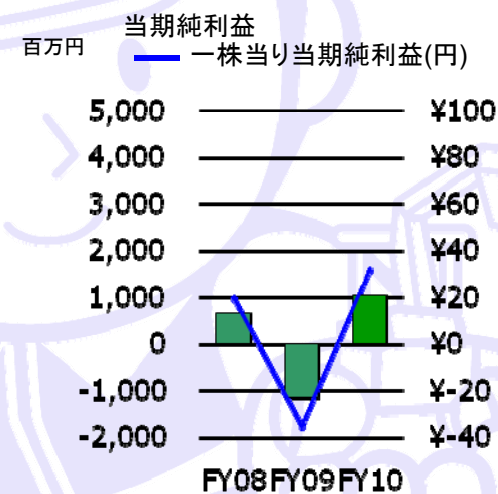
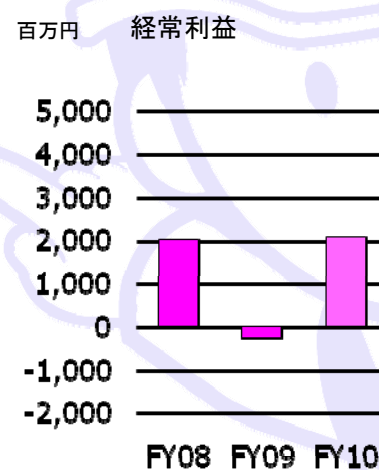
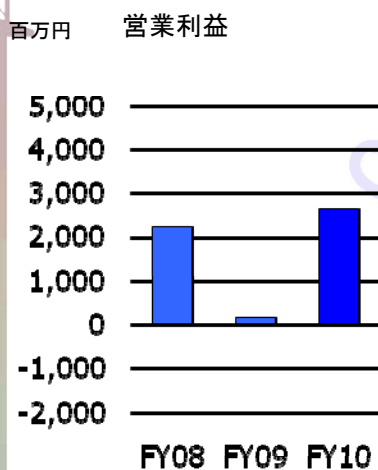
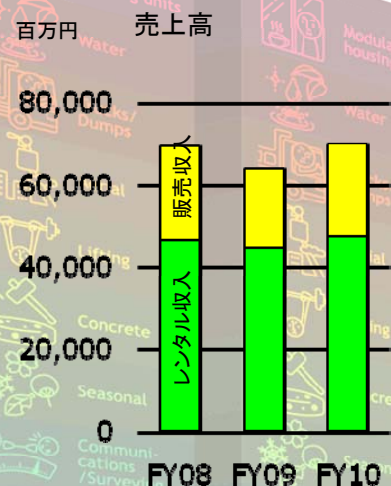


Guide Contents	Earthmoving
Air	Gravel
Welding	Light
Modular housing units	Water
Trucks/Dumps	Aerial
Lifting	Concrete
Seasonal	Communications/Surveying
Foundations	Environment

FY2010連結業績

単位: 百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	EPS
2010年10月期 実績	70,173	2,648	2,083	1,041	¥31.73
対前年同期比 増減	9.9%	—	—	—	—
2009年10月期 実績	63,863	137	△222	△1,158	△35.28
対前年同期比 増減	△8.0%	△93.8%	—	—	—



事業別売上高

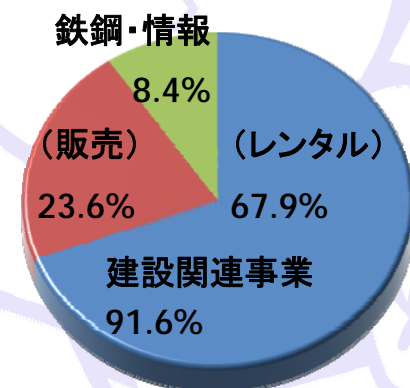
連結実績

金額単位:百万円

	全社合計売上高	建設関連事業	鉄鋼製品販売事業	情報機器事業
2010年10月期実績	70,174	64,263	5,220	691
2009年10月期実績	63,863	57,771	5,639	452
2008年10月期実績	69,411	62,802	6,098	511
2007年10月期実績	68,626	63,072	5,120	434
2006年10月期実績	68,023	61,102	6,485	435

前期比	
売上高	9.9%増
建設関連事業	11.2%増
中古建機販売	65.7%増
鉄鋼事業	7.4%減
情報機器	52.9%増

事業別売上高構成比



FY2010とFY2009の違い



Guide Contents
Earthmoving
Air
Groundwater
Modular housing units
Water
Trucks/Dumps
Aerial
Lifting
Concrete
Seasonal
Communications/Surveying
Foundations
Environment

FY2010とFY2009との 経営環境の相違点

FY2009は期初から・・・

建築確認申請の規制強化の影響(投資意欲の減少)が顕著になった
青目の資金の引き上げによる中堅デベロッパーの破綻が続いた
リーマン・ショック後の世界同時不況が続いた

〔結果〕

官民ともに建設投資の急速に減退。建機需給バランスが崩壊、競争激化へ

FY2010は

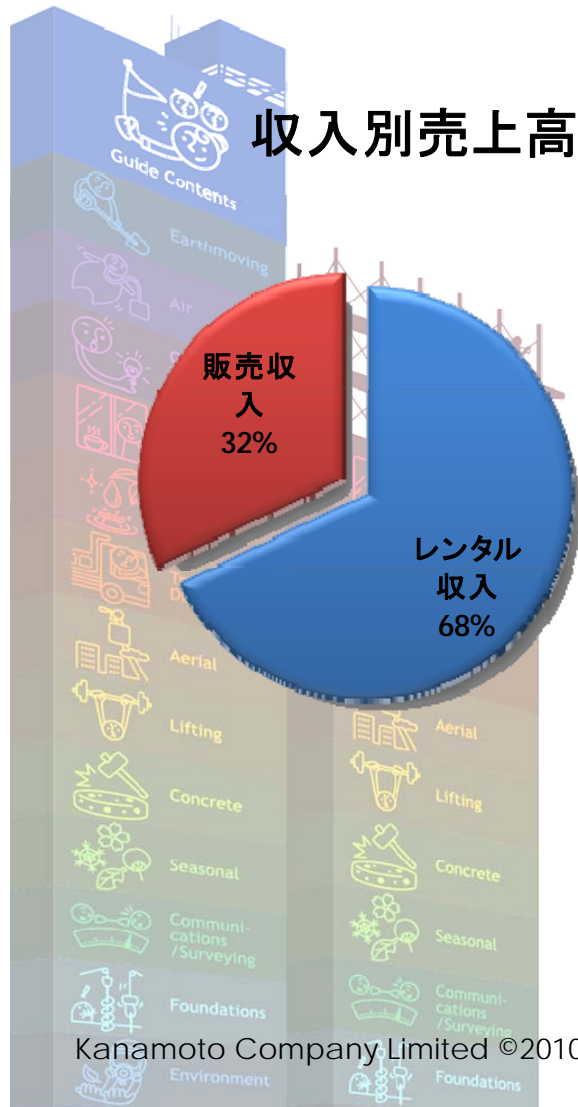
外需主導により企業収益は改善傾向に
地方部では旧麻生政権による経済対策関連工事の特需が続いた
中古建機の海外市況も中国・東南アジアの復調もあって回復

加えて、

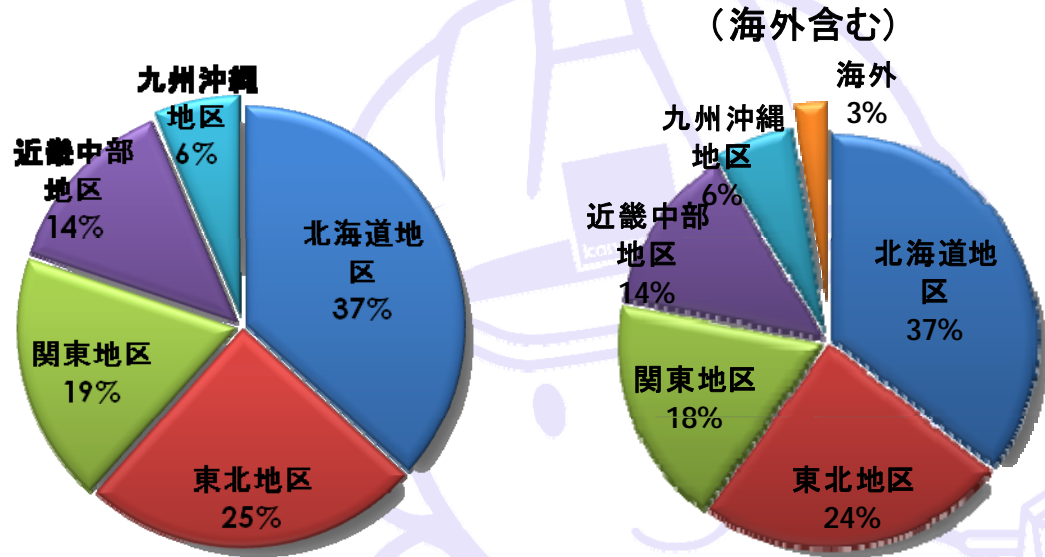
FY2009は投資有価証券評価損(減損損失)があった
FY2010では貸倒引当金等の戻し入れがあった

FY2010

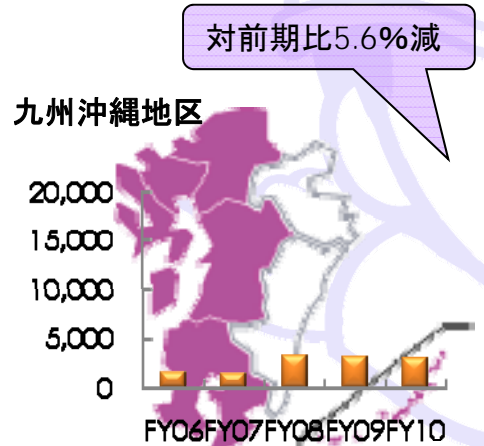
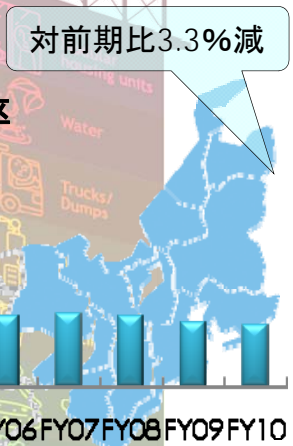
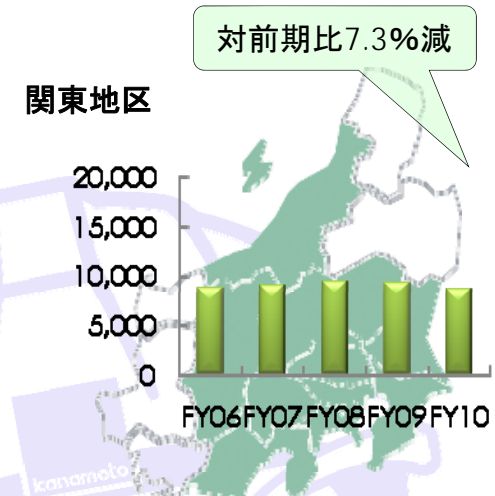
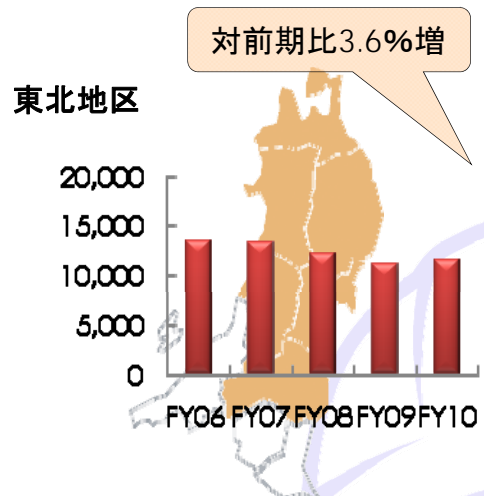
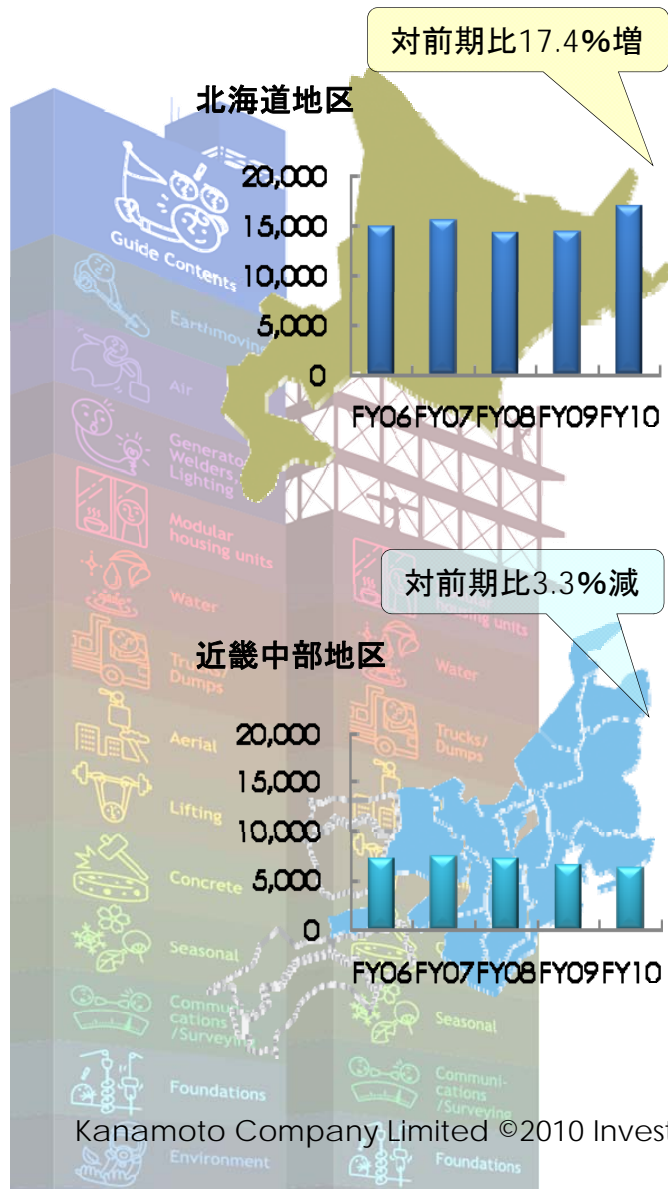
建機レンタル事業セグメント別売上占有比



地域別レンタル売上高



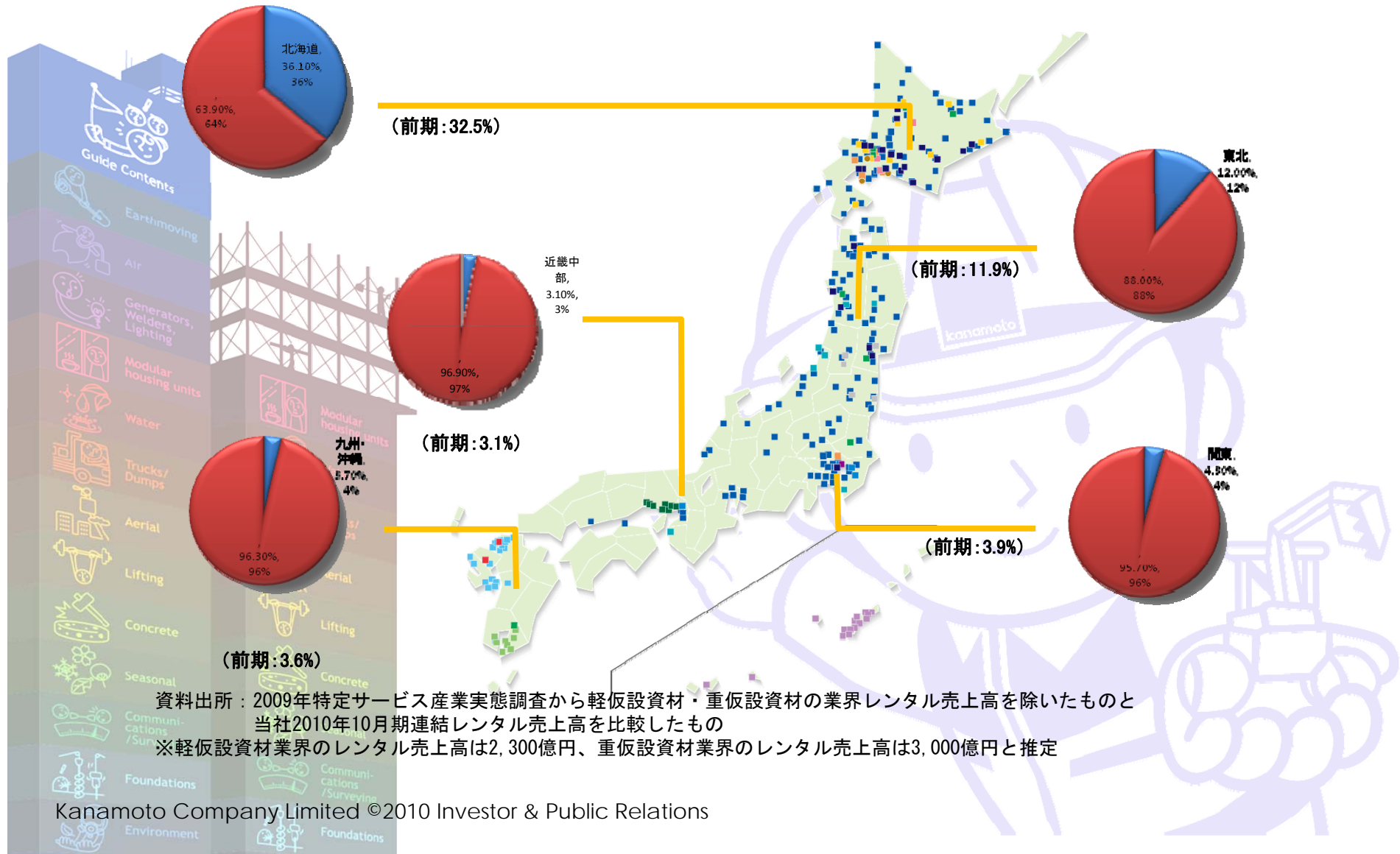
建機レンタル地域別売上高推移(連結)



連結レンタル売上高合計の対前年比は7.0%増

グラフの単位: 百万円

当社の地域別シェア



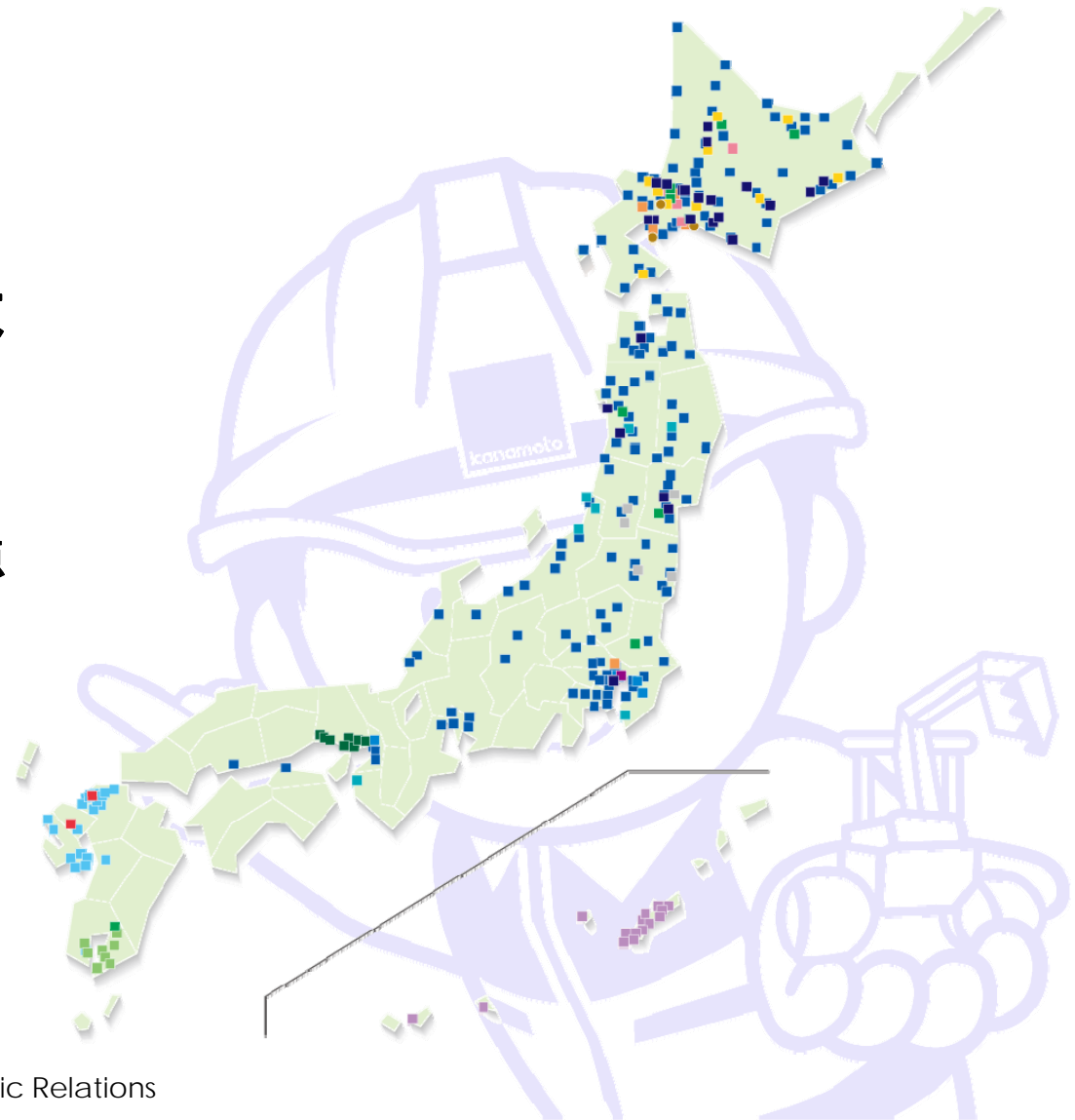
拠点ネットワーク

日本国内の拠点数は
全国に約266拠点

内訳

166拠点:カナモトオリジナル拠点

100拠点:アライアンス参画企業



IN THE FUTURE



海外での展開

中国の事業展開のほか、ベトナム、アルジェリア、UAE、
環太平洋域で建機レンタルを実施。オペレーションは東京。

上海金和源グループ

上海金和源設備租賃有限公司、上海金和源建設工程有限公司 の2社で構成。
2007年12月設立、2008年1月営業許可。2010年10月期から連結子会社。
合併会社で、出資比率はカナモト48%、オリックス5%、米源(中国側の親会社)47%

金本(香港)有限公司

2009年6月設立、営業開始
カナモト100%の出資による子会社

SJ Rental Inc.

カナモト100%の出資による子会社



金本(香港)有限公司
Kanamoto (HK) Co., Ltd.

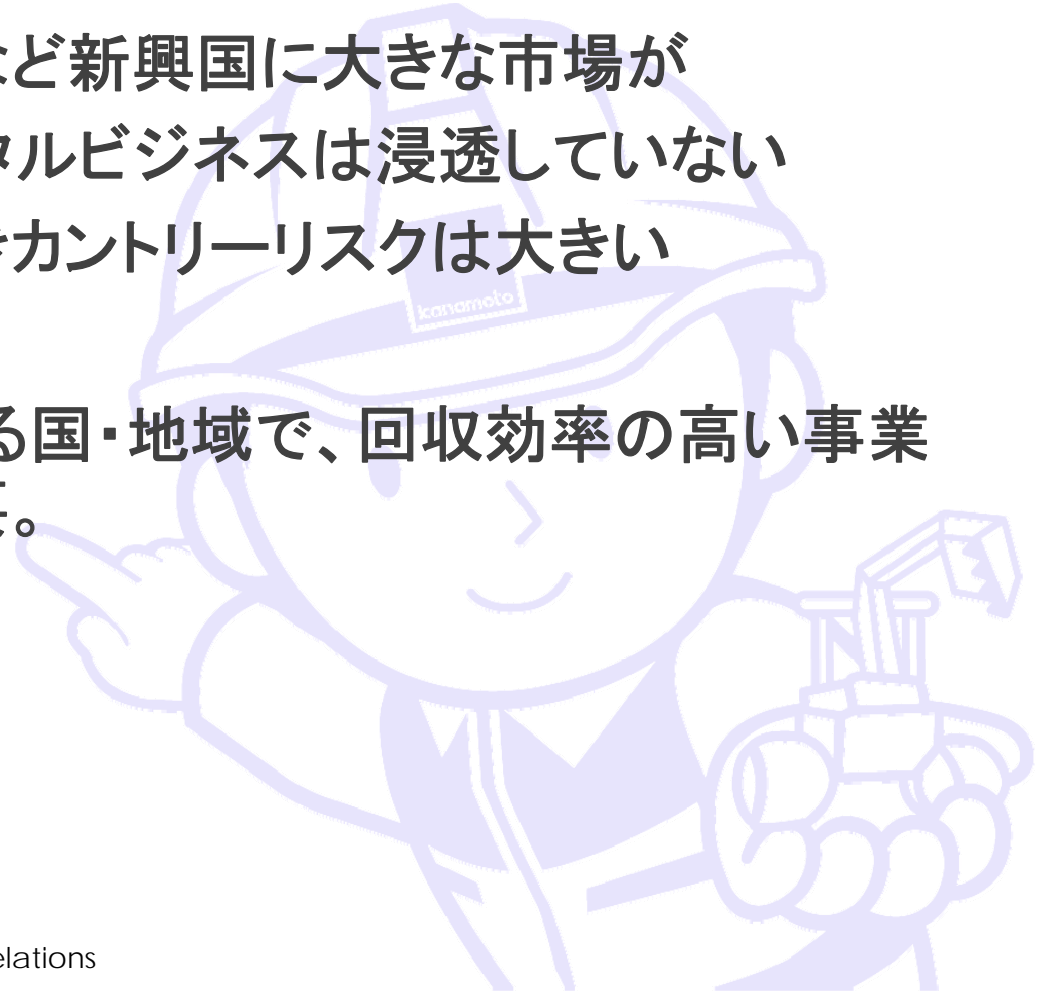


今後の経営環境

海外

- BRICsや東南アジアなど新興国に大きな市場が
- その新興国ではレンタルビジネスは浸透していない
- 新興国では、引き続きカントリーリスクは大きい

∴ 文化的に理解し合える国・地域で、回収効率の高い事業を展開することが肝要。



今後の経営環境

国内

- 現政権下では、数年間は公共事業予算は現状まま
- 同様に、民需の回復も多くを見込めない
- その結果、建設業界全体で淘汰が進む
- しかし、建設会社の建機への再投資はありえない
- レンタル単価は一部機種では値戻しも

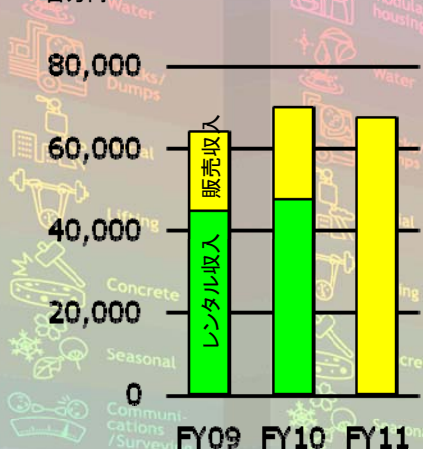
∴ 建機レンタル会社は生き残ったものが勝ち組

FY2011 業績計画

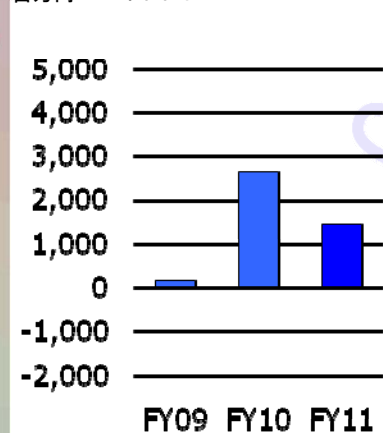
単位: 百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	EPS
2011年10月期計画	67,100	1,400	700	210	¥ 6.40
対前年同期比増減	-4.3%	-45.6%	-66.4%	-79.8%	—
2010年10月期実績	70,173	2,648	2,083	1,041	¥ 31.73
対前年同期比増減	9.9%	—	—	—	—

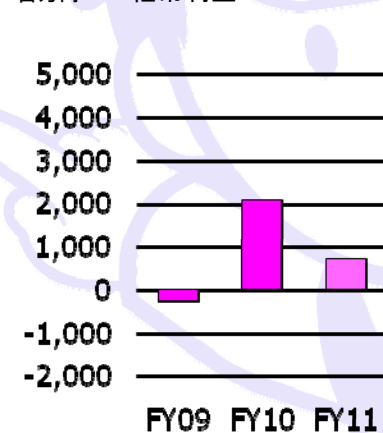
百万円 売上高



百万円 営業利益



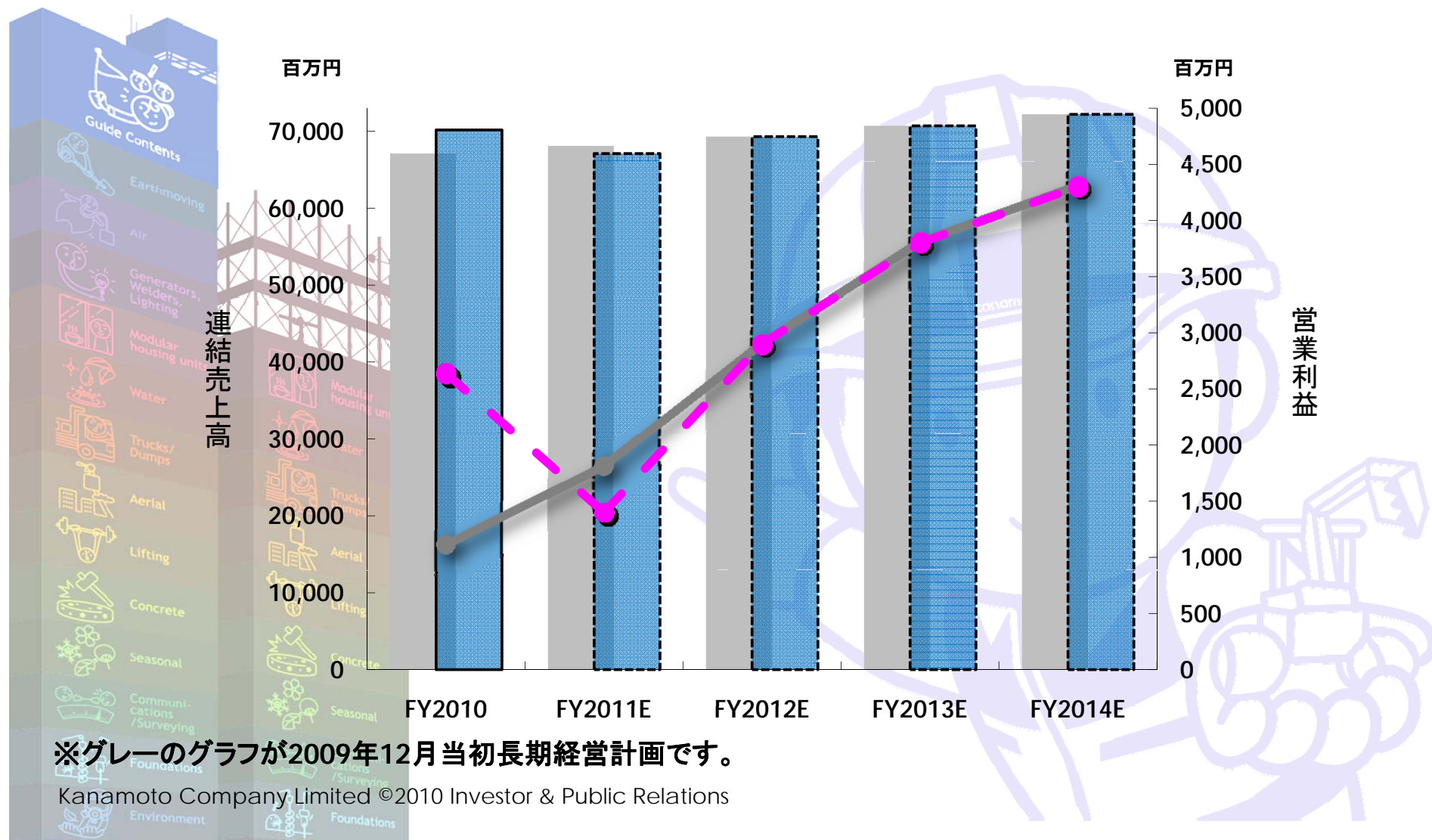
百万円 経常利益



百万円 当期純利益
— 一株当り当期純利益(円)



FY2010-2014 5カ年長期経営計画 (2009/12に発表した長計)



EBITDA+ (単体)

(百万円)

20,000

15,000

10,000

5,000

0

FY06

FY07

FY08

FY09

FY10

FY11予想

営業利益	3,715	4,012	2,461	417	2,538	1,040
減価償却費	4,514	4,427	4,638	4,284	6,112	7,130
支払リース料	9,599	9,733	9,439	8,059	6,382	5,680
小額資産	943	751	685	945	762	760
購入利息	34	37	50	96	104	170
EBITDA+	18,807	18,960	17,273	13,801	15,898	14,780
設備投資 (レンタル)	15,993	16,530	16,256	12,292	14,382	14,185
設備投資 (その他)	1,515	3,005	4,213	4,688	252	185
フリーCF	1,299	△575	△3,196	△3,179	1,264	410